

# オリエンテーション委員会事業計画

委員長 星野 明光  
副委員長 坂井 彰  
副委員長 保坂 憲彦  
幹事 磯谷 史朗

## <基本方針>

2009年度に創立45周年を迎えた（社）上越青年会議所は2014年に向け、グランドデザインを策定しました。「不連続の連続」と云われるJC運動の中で45年間続いてきた精神と5年後に目指すべき確かなまちの姿は我が団体において「人と人の繋がり」によって受け継がれ、そしてこれからも継承していかなければなりません。それはメンバーの入れ替わりが激しい中でも新入会員とはいえ即戦力となり得る人財の必要性を示しています。そこを踏まえ「この地域を変革するメンバーの育成」を最大の目的とします。

その目的を実現するために当委員会ではメンバーの教育の為の事業だけではなく「実践を見据えた教育」「実践を通じた教育」を施します。1年間を通しての教育は「JAYCEE」としてはもちろんです。「社会人」「経済人」「地域人」としての4つの分野を厳選したプログラムの実践や、専門家や先輩・現役も含めた講師を伴う勉強会を開催しながら進めます。また、上記のプログラムを除く全ての事業は「地域を変える為の事業」とし、継続事業においても「環境に対する意識」「青少年の育成」「福祉事業を通じた奉仕」という観点から改めて各事業の意義とその効果を見直します。そして私達自身も含めた市民の意識の変化を確実に目的の実現と成果に表すべく事業の企画・立案・実行をします。同時に研修プログラムと事業を実践していく中で「夢や理想を語り合える仲間」「それをかたちに変えていく仲間」「お互いを高め合う仲間」「未熟でもいい、愚直でも一生懸命汗をかくてくれる仲間」「一緒に涙を流せる仲間」そんな仲間達を創っていく為、運営にも工夫を重ね細心の注意を払っていきます。そして最終的にメンバーが新たな「地域を変える為の事業」を自分たちで考えて形に変えていく事が出来る様、人財を育てて参ります。

「まちづくりを通して人づくりを行い、組織の進化がまたこのまちを豊かにする。」青年の学び舎に本年度入会されたメンバーには翌年以降、青年会議所を背負って立って頂きます。その先にメンバーの一人ひとりが大命題である「明るい豊かな社会」の実現に向け、この地域を牽引するリーダーとして活躍している目指すべき姿があります。

## 委員会職務分掌<事業内容>

1. JAYCEE・社会人・経済人・地域人としての教育プログラムの実践と構築
2. 新クリーンナップ上越の開催
3. わんぱく相撲の開催
4. 福祉交流事業の実施
5. 11月担当例会の開催
6. 地域を変革する事業の開催
7. 戦略的な会員拡大運動（会拡）の実践